

須恵町町制施行 70周年記念式典

スポーツフェスタも
同時開催されました



町制施行70周年記念イベントとして、スポーツフェスタが須恵中学校体育館で開催されました。約350人の参加者が玉入れやボッチャなどの、「誰もが楽しめるスポーツ」を体験し、楽しみながら体を動かしました。



スポーツ特別表彰を受賞した
山下 美咲さん(写真右)



須恵高等学校吹奏楽部による
ミニコンサート



石原 良純さんによる記念講演会



PR動画完成試写会の舞台あいさつ



式辞を述べる平松町長

須恵町名誉町民に前須恵町長 中嶋 裕史氏を推戴



推戴状を受け取る中嶋氏(写真右)



謝辞を述べる中嶋氏

本式典において、前須恵町長の中嶋 裕史氏に対する名誉町民推戴式が執り行われました。名譽町民表彰は、本町に20年以上住所を有したことのある人で、町の行政、産業および経済などの発展もしくは学術、芸術および教育などの文化の興隆その他町民の福祉の増進に貢献し、その功績が卓絶であり、深く町民の尊敬を受ける人に対し、表彰されるものです。

中嶋氏は平成14年の須恵町町長選挙に初当選し、町長に就任後、平成30年まで4期16年の長きにわたり、町長として行政手腕を発揮され、町財政の基盤強化や糟屋地区6町との合併協議などの難題に積極的に取り組みました。

また、教育行政や住民参画・協働のまちづくりに情熱と力を注がれ、子どもたちや地域の人々の学習活動の支援を行う体制を構築されました。

さらに、周辺地域との交通の円滑化のため、道路の整備にも尽力された結果、利便性が向上したことによる人口の増加、地域の経済にも大きな効果がもたらされました。

11月12日(日)、須恵町町制施行70周年記念式典が開催され、ご来賓や招待者ら約260人が参加しました。当日はプレイイベントとして、須恵高等学校吹奏楽部によるミニコンサートが行われました。見事な演奏が披露されました。式典では、平松町長による式辞、ご来賓の祝辞の後、名譽町民推戴式やスポーツ特別表彰が行われました。

平松町長は「これまでの須恵町の歴史に思いをはせ、それぞれの時代を懸命に作り上げてこられた先人のご尽力に対し、心より敬意を表します。須恵町をさらに住みよい町にするため、町民の皆さんと『知恵を出し合い、みんなで作る安心して住める町』の実現に向けて、今後も邁進していきます。」と式辞を述べました。

式典後には、約1年をかけて制作された須恵町PR動画の完成試写会が行われ、PR動画の制作に携わったメンバーが、各々の動画に対する想いを語りました。

また、石原良純さんによる記念講演会が行われ、皿山公園を訪れた際の話や、過去の経験について話されるなど、貴重な講演会となりました。